

平成30年度 事業計画

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

基本方針

『魅力ある下水道施設維持管理業の構築』 (持続のためのパブリックパートナーとして)

平成30年度は、協会設立30年を迎えるにあたり、これまでの成果を総括したうえで、会員が経営の安定化を図り、人材の確保・育成が行える環境を創造できるよう、魅力ある下水道施設維持管理業の構築を目指すために各種の方策を講ずるとともに、新下水道ビジョン加速戦略の策定などの社会情勢の変化に対応し、次の運営方針を掲げ、理事会および各支部、各委員会が一丸となって、具体的な諸施策を図り、事業を実施する。

運営方針

1. 社会貢献活動の充実
2. 地域貢献活動の充実
3. 会員貢献活動の充実

運営方針として掲げられた3方針に基づく重点施策は、次のとおりとする。

【重点施策】

1. 社会貢献活動の充実
 - ① 自治体におけるストックマネジメントへの貢献のあり方検討
 - ② 国・関連団体等との協働事業の取り組み
 - ③ 公益的活動の推進

2. 地域貢献活動の充実

- ① 協会におけるCSR活動の実施
- ② 災害時支援の推進

3. 会員貢献活動の充実

- ① 技術向上、安全対策活動の充実
- ② 人材確保のあり方検討
- ③ 提言活動の強化
- ④ 協会30周年関連事業の実施

企画総務委員会

(1) 協会のあり方検討

新下水道ビジョン策定や下水道法改正等の新たな社会情勢の変化を踏まえ、当協会の新たな事業方針や中期事業計画（資格認定制度等）を立案する。

また、業界としての人材確保・育成のあり方や労働関係法令への対応等について情報の共有を図るとともに協会として取り組むべき課題等について検討を行う。

(2) 関係官庁・関係諸団体との連携、提言活動

今年度も担当省庁や関係官庁の担当部署、関係団体と積極的に交流を図り、当協会が抱えている問題を挙げ、意見交換・提言活動を行う他、関係諸団体と協働事業の検討を行う。

(3) 会員調査（間接業務費、諸経費等）

下水道施設維持管理積算要領の改定に向け、間接業務費や諸経費等の基礎調査を検討する。

(4) 海外視察研修

昨年度企画した海外視察を実施する。

また、次年度の海外視察研修の企画を検討する。

(5) 本部・支部コミュニケーション

支部活動の調整、支援を行う。

支部事務局長会議を開催し、支部との連携を図る。

支部総会等での情報提供を適時行う。

(6) 協会会員数の維持活動

会員にとって魅力ある協会となるように、国等に対して提言・意見交換活動を実施するとともに、国等の委員会や検討会に参加して協会としての意見を反映させることを検討する。

(7) 規程類の改訂

随時規程類の見直しを行う。（事務局と共同）

(8) 入会審査

新規入会希望団体の審査を行う。

(9) 表彰審査

表彰規定に基づき審査する。

(10) 平成31年度事業計画等の策定

平成31年度の事業計画及び予算を策定する。

広報渉外委員会

(1) 情報提供等事業

1) 機関誌「維持管理」発行

① 第73号 平成30年7月 発行予定

② 第74号 平成31年1月 発行予定

2) カップ通信発行(2ヶ月毎に発行)

3) ホームページ内容のメンテナンス

ホームページをより充実、協会活動の情報提供拡大、一般市民からのアクセス数増加を目指し製作・更新を行う。

また、会員専用コーナーの充実を行い、会員サービスの向上を図る。

4) 外部団体との意見交換活動

下水道や当協会の広報に資するため、主婦連合会等の外部団体等との意見交換を行う。

(2) 下水道イベント等事業

1) 下水道展(‘18北九州)に出展

期間：平成30年7月24日(火)～7月27日(金)の4日間

場所：西日本総合展示場

2) エコプロダクツ2018への参加

期間：平成30年12月6日(木)～8日(土)の3日間

場所：東京ビッグサイト・東ホール

3) 下水道職員健康駅伝大会への参加

期日：平成31年2月

(3) 業界広報事業

平成28年度製作した広報用DVDの活用を推進するとともに、平成29年度に作成した業界広報パンフレットを会員に配布し活用を図る。

(4) 設立30周年記念事業

西暦2019年5月31日に開催する設立30周年記念事業として機関誌・維持管理「30年の歩み」発刊に向けて編集委員会を設立し、掲載内内容について企画・審議を行う。

(5) 平成30年度 受託実態調査

要望・意見交換会の一助とする為、10月中旬までに報告書を完成する。

- | | |
|-----------|---------------|
| 1) 調査実施期間 | 4～6月下旬(予定) |
| 2) 集計期間 | 6月下旬～7月下旬(予定) |
| 3) 最終報告書 | 10月中旬 |

(6) 平成30年度 要望・意見交換会活動の実施

- 1) 支部と本部が協力して幅広い要望・意見交換を実施し、併せてお客様のニーズ把握と当協会のPRに努める。
 - ①要望・意見交換資料：発送 4月下旬
 - ②各支部活動実施 5月初旬～11月下旬
 - ③集計時期 12月
 - ④報告書 平成31年2月下旬(平成31年3月理事会提出)
- 2) 協会活動の概要資料として、下記活動資料を作成し、会員の活動支援を実施
 - ・受託実態調査の要約版(協会報告書の要約)
 - ・協会活動のPR版
- 3) 会員各社への活動主旨の徹底を図る(委員長・支部事務局長会議を通じて)
- 4) 各支部の要望・意見交換活動に本部支援(各支部の要望により本部から出席する。)

技術安全委員会

(1) 技術部会

1) 技術特別講習会の開催

- ・全国6箇所で開催する。(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡)
- ・募集時期 7月
- ・実施時期 9月下旬～10月下旬

2) 施設見学会の開催

- ・実施施設 新技術施設、話題の施設から選定する。
- ・募集時期 6～7月
- ・実施時期 9～10月

3) 下水道に関連する国際規格への対応

- ・国内の各種委員会・会議への参画により情報を収集する。(事務局と連携)
- ・TC224、TC251等ISO規格の作成動向を調査し、会員へ情報提供を検討する。

4) 新規技術マニュアル、資料の検討

- 技術マニュアル、資料等の改定・制定を検討する。

5) e-ラーニングの追加掲載

- ホームページの会員専用コーナーに下水道技術検定(第3種)過去問題についてe-ラーニングを追加掲載し、会員に提供する。

(2) 安全衛生部会

1) 安全衛生講習会への支援

- ・支部から要請される安全衛生講習会への支援活動を行う。
- ・各支部等で実施可能な実務者向けの安全体感訓練教育を企画する。
- ・安全衛生講習会における講習資料の作成、共通化、充実を図る。
- ・講師陣の充実を図る。(講師の増員)

2) 労災事故調査事例集の作成

- ・平成29年の労災調査の整理、統計資料の作成、配布を行う。
- ・平成30年の労災調査を実施する。

水管理研究会

(1) 講演会等の実施 (5、12月)

社会情勢の動向や下水道を取り巻く環境の変化に幅広く対応するため、会員を対象に有識者による講演会や演奏会を開催する。

(2) 今後の下水道事業への貢献のあり方検討

国の新下水道ビジョンの策定や下水道法改正等下水道を取り巻く環境の変化を踏まえ、今後の官民連携、ストックマネジメント、人材確保、広報等の課題に対して下水道維持管理業としての国や自治体に対する貢献のあり方について、より幅広く検討を行う。

(3) CSR活動の実施

支部におけるCSR（法人としての社会的責任）活動について、活動内容を検討しモデル的に実施する。平成30年度は北海道支部と共催して札幌市において一般市民等を対象とした出前講座を開催する。

支 部

| 支部名 | 平成30年度事業項目 | 実施時期 | 回数 |
|--|--|-------------------------------|--------|
| 北海道 | 定時支部総会 | 6月28日 | 1 |
| | 幹事会 | 4月・6月・8月・10月・平成31年1月・2月 | 6 |
| | 特別講演会 | 6月 | 1 |
| | 要望・意見交換活動 | 8月～10月 | - |
| | 施設見学会 | 10月 | 1 |
| | 安全衛生講習会 | 10月・平成31年3月 | 2 |
| | 支部会員懇談会 | 平成31年1月 | 1 |
| | 下水道災害時支援連絡会議(北海道・東北ブロック) *技術特別講習会(本部主催) | 7月 9月 | 1 1 |
| 東北 | 定時支部総会 | 6月21日 | 1 |
| | 幹事会 | 4月・5月・6月・7月・8月・9月・11月・平成31年1月 | 8 |
| | 特別講演会 | 6月・平成31年1月 | 2 |
| | 要望・意見交換活動 | 7月～9月 | - |
| | 社員力UPセミナー | 11月 | 1 |
| | 安全衛生講習会 | 7月・10月 | 2 |
| | 施設見学会 | 10月 | 1 |
| | 新春賀詞交換会 | 平成31年1月 | 1 |
| | 仙台市合同防災訓練 | 11月 | 1 |
| | 下水道災害時支援連絡会議(北海道・東北ブロック) *技術特別講習会(本部主催) | 7月 10月 | 1 1 |
| | 東部 | 定時支部総会 | 6月14日 |
| 幹事会 | | 5月・6月・7月・9月・12月・平成31年2月 | 6 |
| ブロック会議(甲信越・関東、2地区にて開催) | | 関東6月、甲信越7月 | 各1 |
| 要望・意見交換会活動 | | 6月～10月 | - |
| 施設見学会 | | 9月 | 1 |
| 安全衛生講習会 | | 10月 | 1 |
| 特別講習会 | | 11月 | 1 |
| 下水道災害時支援連絡会議(関東ブロック) *技術特別講習会(本部主催) | | 7月 10月 | 1 1 |
| 中部 | 定時支部総会 | 6月11日 | 1 |
| | 幹事会 | 4月・6月・7月・9月・11月・平成31年2月 | 6 |
| | 支部全体会議 | 11月 | 1 |
| | 要望・意見交換活動 | 8月～10月 | - |
| | 施設見学会(西部支部との合同) | 11月 | 1 |
| | 海外研修視察(中部・西部・九州支部合同) | 10月 | 1 |
| | 安全衛生講習会 | 8月・12月 | 2 |
| | 下水道災害時支援連絡会議(中部ブロック) *技術特別講習会(本部主催) | 8月 10月 | 1 1 |
| 西部 | 定時支部総会 | 6月8日 | 1 |
| | 幹事会 | 4月・5月・6月・11月・12月・平成31年1月・2月 | 7 |
| | ブロック会議(近畿・中国・四国)3地区 | 6月 | 各1 |
| | ブロック合同会議(近畿、中国・四国合同)2地区 | 10月 | 各1 |
| | 要望・意見交換会活動 | 7月～9月 | - |
| | 施設見学会(中部支部との合同) | 11月 | 1 |
| | 海外研修視察(中部・西部・九州支部合同) | 10月 | 1 |
| | 安全衛生講習会 | 7月・平成31年2月 | 2 |
| | 特別講習会 | 12月 | 1 |
| | 広島市合同防災訓練 | 10月 | 1 |
| | 下水道災害時支援連絡会議 *技術特別講習会(本部主催) | 中国・四国6月、関西9月 10月 | 2 1 |
| 九州 | 定時支部総会 | 5月24日 | 1 |
| | 臨時支部総会 | 11月 | 1 |
| | 幹事会 | 5月・9月・11月・平成31年2月 | 4 |
| | 講演会 | 11月 | 1 |
| | 要望・意見交換活動 | 7月～10月 | - |
| | 施設見学会(支部管内) | 10月 | 1 |
| | 海外研修視察(中部・西部・九州支部合同) | 10月 | 1 |
| | 安全衛生講習会 | 8月・平成31年2月 | 1 |
| | 下水道災害時支援連絡会議(九州・山口ブロック) | 10月 | 1 |
| | 下水道展'18北九州 *技術特別講習会(本部主催) | 7月 11月 | 1 1 |

その他

(1) 会長・副会長の外部役職就任

(公社) 日本下水道管路管理業協会、(一社) 全国上下水道コンサルタント協会における理事として、両協会の運営に参画する。

(2) 下水道展への出展

(公社) 日本下水道協会主催で、平成30年7月24日から7月27日にかけて北九州市の西日本総合展示場で開催される「下水道展'18北九州」に、関係団体として協賛する。

(3) その他関係諸官庁等に対する協賛事業

関係諸官庁等が行う調査研究及び事業について積極的に参加し、公共の福祉及び経済社会の発展並びに下水道処理施設維持管理業界の啓蒙を図り、広く国民生活の安定向上に寄与すべく活動する。

(4) メールサービスの発信

会員向への情報サービスの向上を目途として、随時メールサービスを発信する。